

# わたしの 妊娠報告書

記載日 H30年 3月14日

おめでた宣言日	H30年 2月
年齢 ( 36 ) 歳	平成 ( 22 ) 年 ( 9 ) 月 結婚
私は ( 体外受精 )	で妊娠しました。

不妊治療歴	( 2 ) 年 ( 6 ) ヶ月
他院での治療歴	なし あり→内容 ( タイミング法 , 人工授精 )
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	( 3 ) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	( 3 ) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	( 4 ) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	( 3 ) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法	( ) 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	( 1 ) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	( ) 回

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

ルイボステル や サプリメント など 色々 嘗試して 見ましたが、ダメで  
すればするほど 虚しく 落ちこみました。不妊治療の事はかり...  
周囲でみる 妊娠婦さんに ばかり目が行ったり...。マイナス思考な自分に  
ニ 褒美の日を作ったり、どうしても辛い時は 治療をお休みしたりと  
気持ちを休ませることが大事だなあーと思いました。

# わたしの 妊娠報告書

## 治療にまつわる苦勞話し

### 治療内容

2人目不妊の人工授精で授かれず、アスカへ転院し、体外授精で授かることができました。注射兼いの私は自己注射を毎晩泣きながらしていました。時間を決めての薬、たれないかじ配りでアラームをセットしていました。あたりまえだけど、初めての事は"かりで、採卵、移植、それまでの準備、緊張しました。(仕事も続けていけるか)配でした。

### その他(通院・治療費・家族など)

仕事帰りに5歳の息子を祖父母宅にあずけての通院は大変でした。周囲の協力的に不妊治療は続けられたかと思えます。高額の治療費にも、続けていけるか不安でした。いつまで続くか先の分からない中、体外授精を何回までできるか? 生活もあるので、主人と先の事も話し合いました。

### 治療中の方へのアドバイス

何年何月まで頑張れば子どもを授かれる!! という確実な未来が見えていたらどんなことも頑張れるのに...。何度もそう思いました。また、周囲の友達に、私は相談できませんでした。もし友達が妊娠したら私に気を使うんじゃないか? 色々考えたら、相談できませんでした。でも、今思えば"誰かに話しを聞いてもらってマイナスループから脱することをしてたら、不妊治療ももう少し力を抜いて頑張れたんじゃないかと思いました。

### スタッフへのご意見など

採卵の日、手術室の様な所で思ったよりスタッフさんがおられ、とても緊張していました。その時、それを察した看護士さんが肩を優しくさすって下さり、気持ちがおちついたのを覚えています。スタッフさんの優しい感じが、とても嬉しかったです。本当にありがとうございました。